

事 務 連 絡
令和 3 年 2 月 2 5 日

各都道府県 { 婦人保護事業主管課（室）
配偶者暴力相談支援センター主管課（室） } 御中

内閣府男女共同参画局男女間暴力対策課
厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課
厚生労働省保険局保険課
厚生労働省保険局国民健康保険課
厚生労働省保険局高齢者医療課
厚生労働省保険局医療介護連携政策課

医療保険者等におけるDV・虐待等被害者保護のためのオンライン資格確認関連情報の制御および運用例について

令和3年3月下旬より、マイナンバーカードを健康保険被保険者証（国民健康保険被保険者証及び後期高齢者医療被保険者証を含む。）として利用できるようになるとともに、医療機関及び薬局（以下「医療機関等」という。）の窓口で、即時に医療保険の資格が確認できるようになる「オンライン資格確認」が導入されます。

このオンライン資格確認の導入により、被保険者及び被扶養者（以下「被保険者等」という。）の資格情報として住所等が提供されるため、

- ・DV・虐待等被害者のマイナンバーカードを、加害者やその関係者等（以下「加害者等」という。）が所持している場合
- ・医療機関等に勤務する医療従事者等が加害者等の場合

に、本人になりすまして、マイナポータルや医療機関等の端末からDV・虐待等被害者の住所等を閲覧する恐れがあります。

このため、「オンライン資格確認」の導入にあたり、DV・虐待等被害者の保護の観点から、被保険者等であるDV・虐待等被害者の個人情報である避難先の住所等が加害者等に特定されないように、医療保険者等におけるオンライン資格確認関連情報の制御内容および運用例について、別添のとおり、本年1月26日付で事務連絡を発出したところです。

各都道府県におかれましては、本事務連絡の内容について御了知いただくとともに、婦人相談所及び配偶者暴力相談支援センター等において、DV・虐待等

被害者が加入する医療保険者等と連携を図り、引き続きDV・虐待等被害者に対する保護等にご尽力いただくよう周知のほどよろしくお願いいたします。特に、DV・虐待等被害者のマイナンバーカードを加害者等が所持している場合には、DV・虐待等被害者の申し出を契機に、マイナンバーカードの一時利用停止及び再交付の手続のほか、オンライン資格確認関連情報の制御に関する手続をご案内することとしていますのでご注意ください。

また、貴職より管内市区町村（指定都市、中核市を含む。）にも、本事務連絡について適宜周知いただきますようお願いいたします。

【参考】

紛失・盗難によるマイナンバーカードの一時利用停止については24時間365日受付しております。

マイナンバー総合フリーダイヤル 0120-95-0178

※一時利用停止の解除や再交付等については、市区町村窓口での手続となります。

【添付資料】

・別添

「医療保険者等向け中間サーバー等における不開示該当フラグ・自己情報提供不可フラグによるオンライン資格確認等システム関連情報の制御および運用例の送付について」（令和３年１月２６日付け内閣官房番号制度推進室、総務省大臣官房個人番号企画室、厚生労働省保険局保険課、厚生労働省保険局国民健康保険課、厚生労働省保険局高齢者医療課、厚生労働省保険局医療介護連携政策課事務連絡）

・参考資料１

「医療保険者等向け中間サーバー等における不開示該当フラグ等の設定に関する基本的な対応等について（周知）」（平成３０年５月１日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）

※保険課、高齢者医療課各課から同旨事務連絡を発出。

・参考資料２

「中間サーバー等における不開示該当フラグ等の機能改修について」（令和２年６月２日付け厚生労働省保険局保険課、国民健康保険課、高齢者医療課各課、医療介護連携政策課事務連絡）

・参考資料３

「医療保険者等向け中間サーバー等における不開示該当フラグ・自己情報提供不可フラグによるオンライン資格確認等システム関連情報の制御および運用例の送付について（市町村向け）」（令和３年１月１８日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）